

# 各県連盟リリース用プログラム一覧表(原案)

5HTCプログラム班

## 野営生活必須プログラム

H27.12.15

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	宗教儀礼	個人	隊長	会場内	各人信仰心に基づいて、各教宗派の宗教儀礼に参加する	全員参加
2	信仰奨励	班	隊長	隊サイト(会場全体)	隊長の指導のもと自分の班等でスカウト・オウンを実施する	
3	隊訪問	班	隊長	会場内各サイト	他の隊のサイトを訪問し野営技術を参考にし自己サイトの改善に努める	
4	交歓活動	班・隊	隊長	会場内各サイト	班・隊単位で交歓行事を行い参加スカウトとの友情と相互理解を図る	
5	友情ゲーム	個人	本部	会場全域	自分たちの持ったカード(文字)を組み合わせてキーワードを作り、その過程で友情を深める	全員参加
6	奉仕作業	班	隊長	会場全域	公共の場所の清掃や危険箇所の修繕を主とした自発的奉仕活動を行う	
7	キャンプ生活記録	個人	班長	隊サイト(会場全体)	キャンプ生活を記録し、思い出すると共に今後のスカウティングの資料とする	

\* 大会2日目(7月29日)に実施される友情ゲームおよび大会4日目(7月31日)に実施される宗教儀礼は全員参加の必須全体行事とする  
 友情ゲーム・・・7月29日(金) 9:00～12:00(3時間) 宗教儀礼・・・7月31日(日) 9:00～10:00(1時間)

## 大会本部提供プログラム

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	スタードーム	班	本部	会場内	竹を使い最小の素材で最大の強度と空間が作れる、半球型のスタードームを作成する	
2	ハイキング	班	本部	場外	読図、座標、観察、計測など基本的要素を入れてスカウト技能を活用したハイキングを実施	
3	火興し	班	本部	会場内	刃物及び火気の扱いについて講習を受けたあと、準備された木材、マッチで火興しに挑戦	
4	カヌー	個人	本部	場外	水辺で必要な救急法について講習を受けたあと、カヌーに乗って湖水を探検する	有料
5	ツリーイング	個人	本部	会場内	結索技能を学び、ロープを用いて樹木に登る体験をする	
6	パラグライダー	個人	本部	場外	パラグライダースクールに体験入校しパラグライダーの体験をする	12歳以上 体験入校料5,000円
7	歴史探訪ハイク	個人	本部	場外	鶴ヶ城や野口英世記念館・日新館などの史跡をめぐるバスツアー	有料

大会本部提供プログラムは下記の時間帯で提供される  
 7月29日(金) 13:00～16:00(3時間) 7月30日(土) 9:00～12:00(3時間) 13:00～16:00(3時間)

## 自由選択プログラム

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	世界スカウト館	個人	本部	会場内	世界大会参加談などを各種記念品を参考に聞き世界のスカウティングを知る	
2	エコロジー館	個人	本部	会場内	太陽熱を利用した料理に挑戦することでクリーンエネルギーについて学ぶ	
3	クラフト館	個人	本部	会場内	クラフトに挑戦 外部の指導者の指導を受け組み紐を学びオリジナル記念品を作る	
4	スカウト工房	個人	本部	会場内	電線や籐を使いチーフリング等を編みいつでも作れるように技能を高める	
5	ロープセILING	個人	本部	会場内	救助用ロープを使い渡河に挑戦することで実用的な技能を体験する	
6	水辺の救急法	個人	本部	会場内	普段経験できない水辺における救急法を学び安全に対する意識を高める	
7	アマチュア無線体験	個人	本部	会場内	アマチュア無線 多くの方と電波を通じ交流を深める	

\* 選択プログラムは個人で2つ以上挑戦する  
 大会本部提供プログラムは右記の時間帯で提供される 7月31日(日) 10:00～12:00(2時間) 13:00～16:00(3時間)  
 バイオニア章の認定は、野営生活必須プログラム及び各プロジェクトの参加認定を受けた参加手帳を隊長が取りまとめ大会本部プログラム班へ申請し、認定を受ける(現在予定)